

第4回 医工連携フォーラム

～医工連携によるイノベーションを目指して～

日本が世界に誇る高度先進医療を支えているのは工学技術であることは言うまでもありません。

今後、ますます進むと予測される高齢化社会においては、

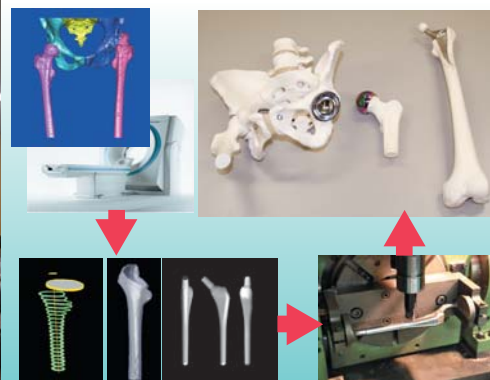
単なる救命だけではなく治療後 QOL(Quality of Life) を満足させる医療あるいは介護福祉技術が求められています。

本フォーラムでは、金沢工業大学と金沢医科大学との「医工連携による教育研究協力協定」締結を基盤とし、

医療分野と工学分野を有機的に結合した技術のさらなる研究開発を目指すと共に、

医療技術分野での地域への貢献と北陸地区における産学連携による

医療部品開発拠点を形成することを目指しています。



2013 年

3月2日(土) 14:00~17:40

※裏面の申込用紙、
またはメールで
お申し込みください

場 所 金沢工業大学 扇が丘キャンパス7号館2F 204 教室

参加費 無料

申込方法 Fax またはメールにてお申し込みください (締切り：2月28日)

共 催 金沢工業大学、金沢医科大学

「第4回医工連携フォーラム」～医工連携によるイノベーションを目指して～

■プログラム■

14:00～14:05	開会の挨拶	石川 憲一（金沢工業大学 学長）
14:05～14:20	研究所紹介	新谷 一博（金沢工業大学 工学部機械工学科 教授）
14:20～15:20	基調講演	「細胞培養システムの開発」 小茂鳥 潤（慶応義塾大学 理工学部機械工学科 教授）
15:20～16:00	企業事例報告	「人工関節用セラミックス材料の特性について」 池田 潤二（京セラメディカル株式会社 研究部）
16:00～16:20	休憩	ティータイム、名刺交換会
16:20～17:35	医工連携研究成果報告（各15分・質疑応答含む）	
	テーマ1	「尿管ステントに設けられた孔まわりの流動解析」 杉本 康弘（金沢工業大学 工学部機械工学科 准教授）
	テーマ2	「SIFTを用いたHER検査画像の癌進行度自動識別に関する考察」 中沢 実（金沢工業大学 工学部情報工学科 教授）
	テーマ3	「キチン・キトサンナノファイバーを用いた軟骨再生医療の今後の展望」 氷見 祐二（金沢医科大学 医学部形成外科学 助教）
	テーマ4	「整形外科分野における医工連携の重要性と成果」 兼氏 歩（金沢医科大学 医学部整形外科学 准教授）
	テーマ5	「ドレーン排液モニタリングシステムの開発」 高野 則之（金沢工業大学 工学部機械工学科 教授） 紺家 千津子（金沢医科大学 看護学部 教授） 扇谷 大（株式会社 松浦電弘社）
17:35～17:40	閉会の挨拶	勝田 省吾（金沢医科大学 学長）

締切り：2月28日（木）

「第4回 医工連携フォーラム」 申込書

参加希望の方は、必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込ください。

●E-mail：isp@kanazawa-it.ac.jp ●FAX：076-294-6715

●参加者氏名

●会社名

●ご住所 〒

●部署名

●TEL.

●E-mail

※ 個人情報は本プログラム以外に無断で使用することはありません。

【フォーラムに関するお問い合わせ先】

金沢工業大学 産学連携推進部 連携推進室
（担当：福田 竹内）

●Tel. 076-294-6740

●E-mail：isp@kanazawa-it.ac.jp



金沢工業大学 〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1 Tel. 076-248-1100